

件名	<b>第2回 西口駅前広場検討部会</b>	
日時	平成26年5月15日(木) 午後2:00~4:00	場所: 蒲田西特別出張所 3階会議室
出席者	委員18名(うち1名代理出席) 傍聴者21名	
配布資料	第2回西口駅前広場検討部会資料	

(以下、敬称略)

#### ◆開会・挨拶

- ・大田区まちづくり推進部都市開発課 保下課長より、挨拶。
- ・平成26年 新任構成員の自己紹介

#### ◆資料説明

- ・大田区事務局より、第1回西口駅前広場検討部会での主な意見(資料1)について説明。
- ・日建設計総合研究所より、西口駅前広場 初動期デザイン基本計画の検討(資料2)について説明。

#### ◆意見交換

##### 委員)

資料5 ページの右側で、1. 基盤施設の取り組みを主題にすると書いてありますが、こういう会ですと、どうしても自転車の話ばかりになるので、本題をはっきりさせることは重要です。6 ページの右側の①、②、③のエリアですが、13 ページの資料と範囲が違う気がします。商店街に向かう横断歩道の脇の低木が、整備範囲に入るのでしょうか。低木がないほうが、横断歩道に直接行けるので、良いと思っています。

##### ⇒大田区)

まず、基盤整備に特化して話し合ったほうが良いというご意見をいただきましたので、具体性を持てるように進めてまいりたいと考えております。整備エリアですが、皆様のご意見も伺いながら、植栽のデザインを検討させて下さい。横断歩道まわりですと、警視庁に相談しながらの検討になります事をご理解ください。

##### 委員)

資料6 ページの①の部分ですが、この資料のように、低木を撤去して駅からまっすぐ通れるようにしていただきたいと思います。また、個人的な意見としては、②の大きなクスノキが問題だと思います。

この広さはだいたい新橋の西口の広さと同じなのですが、鳩の糞害や、ゴザを敷いて宴会をやって騒ぐ人や、清潔感が全くないです。以前、議会で陳情したこともあります。緑はもちろん大切ですけども、考慮していただきたいと思います。催し物があつた時も、邪魔になります。

##### ⇒大田区)

まず、資料6 ページ①の北側の駅街路3号の降車場のところを、写真でご説明します。低木の植栽帯は撤去して、バスを降車した方が、駅にまっすぐ歩けるように、歩道空間を整備したいと考えています。

また、クスノキも、樹形がきれいな大木ですが、メリット・デメリットがございまして、ご指摘のようなクレームが入る時もあります。円形の段差はフラットにして、駅前空間を有効に使いたいと思っていますが、樹木は根回りを残すことも可能だと考えていますし、皆様のご意見を伺いながら検討していきたいと考えています。

##### 委員)

まちでは、11年間ぐらい第一と第三の土曜日に朝8時からお掃除やっていますが、植栽のところにごみ捨てをされて、一番汚いです。11年前と比べると、だいぶきれいになりましたが、まちでも努力しています。

##### 委員)

資料6 ページ①の北側の区画を、全体に段差のない区画にして車道と歩道の区別を無くそうというのは大賛成なのですが、さかさ川でもそうでしたが、警察と協議すると、2 cmぐらいの段差をつけて、なおかつポールをつけないとだめだということでした。南側の②にはポールが入っているのですが、たぶん、①の方にもポールと横断歩道が必要になると思います。できるだけうまく警察と調整しないと難しいのでは。それから横断歩道についても、横断歩道の色や、点字ブロックの場所と色が、かなり景観に影響が出てきますので、それも含めて考えていかないと一体化というのは難しいと思います。既存の部分と車道の色コントラストがきつくと、暖色の舗装材の話も出ましたが、既存の部分との色彩的な取り合いも考えたほうが良いと思います。

##### ⇒大田区)

ありがとうございました。前回、委員の皆様から、専門家の意見をもらったほうが良いというご意見があ

りましたので、景観アドバイザーからの意見を、参考資料 3 大田区景観アドバイザーからの主なご意見でまとめてあります。これから説明させていただきます。

#### ◆資料説明

・日建設計総合研究所より、大田区景観アドバイザーからの主なご意見（参考資料 3）について説明。

#### 委員)

資料 8 ページの色彩と VR の色彩がかなり違うように思いますが。

#### ⇒大田区)

すみません。プリンターの精度によって、色合いを表現するのが難しく、実際に材料を皆さんと見て、確認したほうがいいのかもかもしれません。今回は、暖色系の有彩色と、無彩色の案を作り、資料 5 ページにありますように、蒲田のイメージとして、クオリティの高いまち・蒲田、にぎわいのあるまち、清潔感のあるまち、個性が感じられるまち、安心・安らぎのあるまちを目指していると説明して、景観アドバイザーからのご意見をいただきました。

西山課長の方から、色彩について追加の説明をします。

#### ◆資料説明

・大田区 都市計画担当 西山課長より、大田区色彩ガイドライン（参考冊子）について補足説明。

大田区としての景観の色彩の使い方、考え方を整理したものがこの大田区色彩ガイドラインです。今日は駅前の舗装の色がメインですが、一定規模以上の建築物を建てる場合に、外壁にどのような色を使っていくか整理しております。

1 ページの下に (3) 大田区景観計画における色彩の考え方を整理しています。4 ページに、色相、明度、彩度の 3 つの構成要素から類型化して、どこからどこまでの色を使用していくのかということを決めています。5 ページには色彩基準、6 ページでは、色見本の中に、青枠で囲った基本色、基本色以外のアクセントで使う強調色が記載してあります。

建物の色も舗装の色との兼ね合いで、見え方が変わってきます。周辺の建物が変わらない中で、舗装の色を考えるのは難しいと思いますが、蒲田らしい個性を生かした色彩を考えていく必要があるのかなと思っております。一定規模以上の建物について色彩ガイドラインに則して誘導を図っており、参考資料 3 参一 1 1 ページの下に記載しております景観計画、色彩、緑化の専門家の景観アドバイザー 3 名から助言をいただいております。

#### 委員)

色の話はわかりましたが、舗装の材質については、どう考えていますか。

#### ⇒大田区)

材質につきましては、まだ検討していない段階です。今後、計画が進んだ段階で、ご提供できる場面があればご紹介したいと思っております。

#### 委員)

そういうことではなくて、材質と色はリンクしていると思います。舗装材の既製品には、基準色があり、あまり種類は多くありません。今回提示されている色を選ぶためには、材質は決まってしまうと思います。材料を決めないで、色のお話をしても、実際に既製品でも特注品でも、その色がないことがあると思います。また自然石はこの色彩基準には当てはまらないと思います。

#### ⇒大田区)

確かに、自然素材が持つそのものの色の良さというのがあります。一定規模以上の建築物を建設する場合、色彩基準の特例ということで、自然石や自然の素材（タイル・レンガ）を使用する際には、色彩基準そのまま適用するのではなくて、特例があります。

#### 大田区)

それでは先ほどの資料の説明が間違っておりましたので、ここで訂正させていただきます。資料 8 ページの左上の図は、昨年度まとめた再編プロジェクトのイメージ写真です。今回、景観アドバイザーから意見をいただき、それを反映させたものは、資料 13 ページの西口駅前広場全体イメージです。暖色系の有彩色ものと、無彩色のもの、場所ごとにデザインを変えた案 1 と、全体的にデザインを統一した案 2 を提示させていただいております。それでは、委員の皆様からご意見をいただきたいと思っております。

**委員)**

資料6 ページ③の交通島は、障害があるなしに関わらず、子ども連れも、高齢者も、円滑に移動できるように整備していただきたいと考えています。横断歩道もまっすぐなほうがいいと思います。緑については、全部なくすことはないと思います。きれいな街づくり、安心安全な街づくり、それからにぎわいへと繋げていけばいいと思います。移動円滑化につきましては、長年活動していますので、これからも重点的にお話ができると思います。

**委員)**

資料6 ページ③の真ん中の交通島部分は、ここは前に聞いた事があるのですが、横断歩道に信号を付けたいが、両サイドに信号があって近くて信号がつけられないので、こういったクランク型の形状になったと聞いています。

**⇒大田区)**

貴重なご意見ありがとうございました。

**委員)**

駅前広場の中に植栽というものを、なんとか活かした配置にしていきたいと思います。ただ平面だけでは、殺風景な感じになると思うので、できるだけ緑が多い形の中の駅前広場を計画してほしいと思っています。

**⇒大田区)**

貴重なご意見いただきました。景観アドバイザーからもご意見をいただいておりますが、大きく育った現在の樹木をなるべく残して、駅前広場の計画を考えていきたいと思っています。

**委員)**

先ほどのご説明で、今年度は測量で、来年度は設計というお話を伺いましたが、もう少しスピードアップして、測量と設計を今年度中にあげるくらいの意気込みでお願いします。5年計画ですから30年度までにやるのだという感覚ではなく、区報にも載っていますから、すぐにやってください。

それから先ほど交通島のタバコの問題が出ていましたが、個人的な意見ですが、2m半くらいのステージを作って、その上で吸うというのは、皆さんみっともなく吸わないと思います。

**⇒大田区)**

ありがとうございました。設計・工事に関しましては、スピード感を持って実施していきたいと思っています。今後の役所でも調整してまいります。よろしくお願い致します。

**委員)**

下のカラー舗装の色の件ですが、このカラー舗装の色の件を言う前に、照明の明るさが決まらなかつたら、下の色も材質も決まらないと思います。まず照度から入るべきです。

区に言いたいのは、喫煙所は、いろいろな意見があって、結局、最後はあそこに追いやった感じですよ。その時も、区で必ず掃除はしますと言っていましたが、実際はかなり汚いです。

ですから、例えば広場の問題も、鳩の糞が落ちるだとか、あそこでいろいろ飲んだり食べたりするので、広場を改造するというのは話が違うのではないのでしょうか。苦情処理で物事を進めるのではなく、現状をきちんと見て進めないと、お金を何回もかけても無駄になると思います。

**⇒大田区)**

全体の舗装材だけではなく、街路灯、植栽、その他サイン計画なども、今回の検討部会で考えたいと思っております。貴重なご意見ありがとうございました。

**委員)**

前回ちょっと欠席したものですから途中が分からない所もありますが、今日の資料また説明を聞いていて、駅前のイメージでクオリティの高いまち・蒲田ということで、非常に抽象的で難しいですが、長く蒲田で生活している一人として、まだ汚いなという感じは確かにします。しかし15年くらい前から比べれば、駅前には皆で清掃とかして、かなりきれいにはなっています。そしてクオリティの高いまち、安心や安らぎのある街ということで、駅前の段差（南側スペース）をフラットにすることは大変良いことだと思って大賛成なのですが、今は大きくなったクスノキですか、これはやはり大田区のシンボルでもあり、生きている木がこんなに大きくなったというのがプラス面もあると思います。蒲田駅を降りて、やはり緑のあの大きなものが

あるというのは、一つの安らぎでもあり、また緑の無い街というのは非常に殺風景で機能的になっても心が安らがないという思いがしております。緑の配置を変えるとか、高さを変えるとか、技術的に可能であろうと思っていますので、無機質な街にならないように、安らぎのある緑のある街になってほしいなど、先ほどの色彩の事も含めてこれからの検討課題だと思っておりますけれども、是非この緑を生かした街づくりをお願いしたいなと思っております。

**⇒大田区)**

貴重なご意見ありがとうございました。

**委員)**

私は、防災のことをもう少し組み入れて考えて欲しいなと思っています。私の町会にも水源がなくて、防災の貯水槽ですか、公園にあるものは小規模なので、ある程度の規模の防水槽が欲しいと思います。

それと、先ほどから色の問題が出ていますが、色は個人の好みもありますし、建物とのバランスや周りの景色の問題等、いろいろありますから、中々難しいと思っています。その辺は専門家で、検討をお願いします。

**⇒大田区)**

今後整備をする中で、防災面も考慮していきたいと考えております。ありがとうございました。

**委員)**

資料5 ページに安心という言葉がありますが、蒲田の西口の交番が駅ビルに入っていますが、わかりにくいです。初動期計画では無理だと思っておりますが、中長期計画で街から見える交番にしてあげたいと考えています。現在の交番は狭く、場所も悪いので、西口も東口も街から見える交番にしてあげるように協力をしていただきたいと思います。よろしく申し上げます。

**⇒大田区)**

私ども大田区と致しましても、初動期の整備だけでなく中長期の対応というのもしっかり考えてまいります。

**◆資料説明**

- ・大田区 都市開発担当 齋藤部長より VR を用いて西口駅前広場について説明。

**◆その他**

次回の第3回の日程

6月27日(金) 午後2時から4時、蒲田西特別出張所にて開催。

第2回西口駅前広場検討部会 出席者（敬称略）

職	所属及び氏名
委員	蒲田西地区自治会連合会長 藏方 庸光
委員	西蒲田女塚町会長 大澤 麻純（欠席） （代理：牧岡 照男）
委員	蒲田西口町会長 柳通 勝磨
委員	西蒲田七丁目御園町会長 吉川 武夫
委員	西蒲田八丁目町会長 浦辺 博
委員	蒲田西口商店街振興組合理事長 片山 薫榮
委員	蒲田西口クロス通り商店会長 紺野 博
委員	蒲田大好き委員会会長 望月 清志
委員	蒲田再開発推進委員会委員長 田中 常雅
委員	特定非営利活動法人 大身連 宮澤 勇
委員	大田区まちづくり推進部都市開発担当部長 齋藤 浩一
委員	大田区まちづくり推進部都市開発課長 （蒲田駅周辺地区整備担当課長兼務） 保下 誠
委員	大田区まちづくり推進部副参事（地域整備担当） 塩ノ谷 浩司
委員	大田区まちづくり推進部都市計画担当課長 西山 正人
委員	大田区都市基盤整備部都市基盤管理課長 明立 周二
委員	大田区都市基盤整備部建設工事課長 石井 一雄
委員	大田区都市基盤整備部蒲田まちなみ維持課長 久保 輝幸
委員	大田区蒲田西特別出張所長 山浦 賢一
事務局	大田区まちづくり推進部都市開発課地域整備担当

